り」等について話し合いました。 体制」や「織物を活かしたまちづく

詳しい地域委員会の内容は、

会を3回開催し、「新たなまちづくり

本年度は地域委員会を3回、

栃尾地域委員会報告

市ホームページの「栃尾地域委員会

No. 196 支所からのおし

発行/編集 栃尾支所地域振興課

議

題

〒940-0298 長岡市金町2丁目1番5号 電話:0258-52-5815 FAX:0258-52-3990

E-mail: tco-chiiki@city.nagaoka.lg.jp URL: https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/cate02/info_tc/

(開催日) |第1回地域委員会 一令和4年6月2日

①令和4年度栃尾支所主要事業に

④栃尾地域の公共交通について ③栃尾公民館について ②新たなまちづくり体制につ ⑤栃尾地域交流拠点施設オープニ ついて

審議結果の概要】

ングイベントについて

明し質疑応答を行いました。 ①~⑤について担当主管課が説

【開催日】 令和4年6月 第1回分科会

24

維関係企業3社を視察しました。 を検討するため、栃尾地域内の繊 を活かしたまちづくりや業界のイ メージアップ等のためのアイデア 栃尾地域の基幹産業である織物

審議結果の概要】

栃尾地域にある繊維関係企業の

ました。 担当者から説明を受けながら工場 を見学し、 その後質疑応答を行い



(開催日) 第2回分科会 令和4年7月 26 日

・検討スケジュールについて ①分科会での検討について

・アイデア出しの取りまとめにつ いて

③「貴渡神社(栃堀区)」「巣守神社 ②栃尾地域における織物産業の歴 史について

審議結果の概要】 (北荷頃区) 」現地視察

①、②について説明し質疑応答

次回の分科会で意見交換を行う 終えて、追加アイデアを募集し、 行き説明を受けました。 を行いました。③について現地 昨年度まとめたアイデアに、第 回分科会及び第2回分科会を

いて

第1回分科会 工場見学の様子(いずみ染工株式会社)

|第3回分科会

【開催日】 織物を活かしたまちづくりやイ 令和4年9月 27 \exists

審議結果の概要】 メージアップ等のための意見交換 めた資料を基に意見交換を行いま 各委員が出したアイデアをまと

|第2回地域委員会

(開催日) 令和4年 12 月 23 日

②栃尾地域委員会の開催 ①織物を活かしたまちづくりにつ ③支所地域のまちづくり体制につ 動実績)について いて 狀況 活

引き渡しました。

とちおコミュニティ協議会会長

⑤栃尾地域デマンド型乗合タクシ ④上塩小学校の統合について -実証運行について

(裏面参照



第2回分科会 現地視察の様子(貴渡神社)

明し質疑応答を行いました。

②~⑤について担当主管課が説

をまとめました。

①について分科会での協議結果

第2回地域委員会の様子

|第3回地域委員会

(開催日) ①令和5年度栃尾地域地域の宝磨 ②栃尾地域委員会活動実績報告書 き上げ事業について 題 一令和5年3月1日

について

質疑応答を行いました。 審議結果の概要】 ②について担当主管課が説明 ①について担当主管課が説明

まちづくりを進めていきます。 会も終了となります。 が満了するとともに、 協議会と市(支所)が一体となって 新年度からとちおコミュニティ 本年度で第9期地域委員の任期 栃尾地域委員

令和5年度から「新しいまちづくり体制」がスタートします!

栃尾地域委員会が令和4年度末をもって役割を終えます。今後はとちおコミュニティ 協議会と市(支所)が一体となり、さらに地域の各団体と連携してまちづくりに取り組 みます。

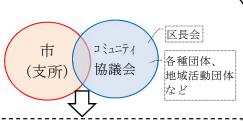
各組織が連携し、多様化する地域課題の解決や地域全体の活性化に取り組むことで、 地域の魅力発信や住民が安全・安心に住み続けられる地域づくりを推進します。

これまでの体制

【地域づくり】 地域課題検討·実施 地域代表 地 諮 問 域 地域活動 市 委員 団体代表 (支所) 答 申 学識経験者 会 意 見 連携 令和4年度末で終了 コミュニティ 0 協議会 ′ コミュニティ活動 の推進

新たな体制

【協働によるまちづくり】-



コミュニティ協議会と市(支所)が -体でまちづくりを進め、地域の各 団体と連携して地域課題解決・活性: 化等を促進

> 子どもたち 宝「上杉謙

の

伝 次

り

 \mathcal{O}

の各団 承と地

体 域

 \mathcal{O}

事 \mathcal{O} 磨 尾

業 誇

を支

〇図次歴

域委員会で選定

栃

地

域

定

す 遊

ることで、

Ш

び

Þ

自

然

習

が 田

で

き

期

間

を

信

公旗

傷げの

地

な

き上

げ

を P

R

交流

拡大に繋げ

ま

人刈口谷

ĴΠ

 \mathcal{O}

豊 る

カコ

な自

0

援します。 旗 成を目的

の 地

プを図りま 山揚 演 公会を開 Щ 道 の草 催 刘 り 城 実 Щ 施 0 魅 カイ

傷げの 地 史伝 承 事

会などを実 でやし、 旗 地 |域歴史探 |城の守っとで、交々実施することで、交々 地域の活性化に 繋げます。 流 歴 人口 史学 習 を

〇子どもの 健康づくり 推進事

りと郷土愛を育み、たイベントの実施に

実施により、

地

 \sim

の域

承の

を誇

次世

代

継

高校生などを中心と 磨き上げPR事

L

業

0旗

小学生から言

図りまり

会を実施し、 を目指します。 子育てについての講演会・意見交 ども チオノアカリ事業 たちも参加さ 子育てしやす するト ٧١ チ 地 オ 域 づく 換 ア

0

地 IJ

愛を醸

成します。

イ

ベントを通じ、

交流

П

 \mathcal{O}

拡

大

謙信公銅像

⁽境整備

登げ 0) ン ア

力

め地道

大及び 院高原魅-域資源 るイベントを実 地 域 マップの の活性化 **海発見** 施し、 交流で自然 B りま 人然

口 を

の楽

ぱつて取れ \mathcal{O} 森 名 りや組イ 水 公 温み、地はみ、地 愛 域を

着

を

深

 \otimes

ま

杜と

Þ

な環

杜

Þ の 森環境整備 事 資 住 源民 でが あ主 る体

図ります。 次世代への継承と交流人口の拡-歴史講演会や交流イベントを実施 古式鉄砲隊と交流地域との交流)歴史文化於 2交流広域: **遠携事** 業 拡 交 施 大 し、の

川 谷 田 Ш を 活 用 し た 賑 ゎ い 創 出

業〇

令和5年度実施予定

域の宝磨き上げ事